

# 採血実習

## ①本実習の良かった点

- 1年半もの期間にわたって遠隔方式で実習ないし講義を実施してきたところ、急速実践的な手技を体験したことで、良い刺激になったと思う。
- インストラクターの先生がしっかりついてくれることが安心できた。
- かなり緊張したが、とてもためになりました。
- かなり実践的なところ
- この時期でこの実習ができたこと
- この実習のお陰で、医師になる意識が高まった。1回目の時は緊張して手順がバラバラだったり患者さん(友人)の方に意識が向かなかったが、3回目になったら、やり方に慣れて、患者さんの方がどうしているかななどにも気を配れるようになり、成長したと感じた。
- シミュレーション、デモンストレーション、採血、という段階を踏んで行うことで流れが理解しやすかった。
- シミュレーションを先にすることで、その後に実際にやるときにスムーズに採血を行えた。また、説明が丁寧で、先生方からのフィードバックが良かった。
- シミュレーターで何度も練習できた上、本番も2回でき、とても身になる実習だったと思います。先生方もテーブル一人付いてくださっていたので安心できました。また、予習の動画がyoutubeで見れたことも良かったです。
- シミュレーターで反復練習できた点
- たくさん採血できたこと。
- とてもわかりやすかった。質問に優しく答えてくれた。
- とても丁寧な指導で良かったです。
- はじめての侵襲的な手技をおこなう機会でした。予習の資料も大変有用なものでした。ありがとうございました。
- ビデオで事前学習ができてよかったです。
- 医師になる前に採血が経験できてよかったです。結果としてはうまく採決できなかったのですが、研修医になる前に苦手な手技だと自分でわかることができたのはよかったです。また研修医の先生に近くて教えてもらえたのが良かったです。
- 医者にとって基本的な手技を学生のうちに実践できてよかった。
- 横にインストラクターの先生がついて教えてくださったのはとても勉強になりました。
- 学生のうちから患者目線、医療者目線の両方から採血という手技を実践できる点
- 学生の時の患者よりの気持ちを持っている時に、医療行為である採血を実際に行うことができたのがよかったです。また色々な種類の針で行うことができてとても良い経験となりました。
- 研修医になったときに必須の手技である採血を事前に練習できることはとてもよかったです。
- 研修医になる前に採血実習を体験でき、どちらの視点も学べたのでよかったです。
- 見本→実践→フィードバックという流れのおかげで、1回1回緊張感を持って採血に臨めた。
- 現場に行くと採血をするときの不安が多少は無くなった
- 採血という、いつか必ずしなくてはならない必須の手技でありながら学ぶ機会の少ない手技を、多くのドクターが見守ってくださる中で安全にできたこと
- 採血という初めての行為について、丁寧に説明頂いた点。
- 採血という不可欠な手技を学生のうちから学べたこと。
- 採血は、医師となつてからは、必ず必要となる手技なので、今のうちから学ぶことができ、非常にためになりました。
- 採血をできた。
- 採血を計6回も練習できたので採血の流れを頭と体の両方で覚えられた。採血をする日にちが少しあくことで記憶が薄れかけてきたタイミングでまた定着させることができよく記憶に残った。
- 採血を実際にやってみるという経験ができたこと、緊張感を体感できたことはもちろん良かったですが、採血される側の不安な気持ちを身をもって知ることができ、とても良かったです。実際に現場に出た際には患者さんを不安にさせないようにしっかりと気を配ろうと思うことができました。
- 採血を実際に人に対して練習できたことで、これから採血する機会がある時に緊張せず、コツをしっかりと思い出しながら採血することができます。
- 事前に動画での説明があったので、当日の理解が深まったということ。
- 事前に動画やシミュレーターで予習することができ、対人でする前にイメージをつかむことができた。
- 失敗した点や良かった点を言い合えて、自分がどこがダメなのか知れたところ。
- 失敗も含めて貴重な経験になった点です。単に手技を身につけるだけでなく、患者側の不安などの気持ちも実体験として感じることできた点が非常に有意義でした。
- 実際にお互いにすることで緊張感をもつてすることができました
- 実際にこれからの行う仕事の練習になりました。
- 実際にやる機会のなかった採血などを体験することができて良かったです。
- 実際に医師として働いておられる方々が採血のコツを教えてください、実際の医療現場で大切なことを教えてください、良かった点がありました。
- 実際に医者になってから行う手技を、学生の段階で細かく教えてもらいながら出来たこと。実習の予習の資料も豊富であったこと。
- 実際に患者側の気持ちもわかるよい実習でした
- 実際に研修医になった時にしなければならぬ手技を学生のうちから体験できて、非常に有意義な実習だった。
- 実際に採血ができて良かった。先生方もいろんな話を聞かせてくださって楽しかった。
- 実際に採血し合うことによって医療者としての立場だけでなく患者としての立場も経験でき、今後採血をする時に気をつけるべき点や不安を取り除くことの大切さを学ぶことが出来良かったです。
- 実際に採血できていい練習になった
- 実際に採血をされることで患者側のきもちを知れてよかったです。
- 実際に使う針を医学生の間に使うことができること。
- 実際に手技できたこと。
- 実際に針を刺してみることによって、患者さんの気持ちや、医療者の気持ちを理解することができた。
- 実際に生徒同士での採血を体験したことで、患者さんが感じる不安感がとてもよく分かった。
- 実際の現場以外ではあまり積めない採血の練習を受け、シミュレーションすることが出来た点。
- 実際の臨床の現場で行うような実習を細やかに行うことは始めてであったのでとても勉強になったとともに、責任感を感じた。
- 実習を通して、勉強のモチベーションが高まったのが良かったと思う。

- ・ 実践的でためになった
- ・ 説明がとても分かりやすかったです。
- ・ 先生が実際、手技をしているときに声をかけないようにしてくれてたので、より緊張感を持ってできた。
- ・ 先生のフィードバックをその場で受けれた点。
- ・ 早い段階でこのような経験をできてよかったです。
- ・ 他大学では体験できないような実習をさせてもらった。
- ・ 直針や翼状針や留置針など、様々な採血の種類を実践できたこと。
- ・ 動画もわかりやすく、指導医の先生も丁寧に教えて下さるので良かったです。採血の手技もためになりました。
- ・ 動画学習やシミュレーターの練習を行ってから、本番の採血実習に臨むことができたので、少し落ち着くことができました。
- ・ 難易度の高い手技にチャレンジさせていただいた点
- ・ 研修医の先生がつきっきりで指導してくださった点
- ・ 病院実習に向けて第一歩を踏み出した気になりました。
- ・ 不安を感じさせない安全な採血を心がけることができた。
- ・ 普段あまりできない、そして将来絶対に必要な採血を様々な針を用いながら行うという機会は大変ありがたいことだと思います。また各テーブルに先生が一人ついて丁寧に指導してくださったおかげで理解がより深まりました。
- ・ 普段体験出来ない採血を実際にやる事ができて、とても良かったです。
- ・ 役に立つと思う

## ②本実習の改善すべき点

- ・ 1回目の実習の際に、事前講義から実習にかけてのタイムスケジュールが少しタイトだったと思います。
- ・ 2回目3回目のシミュレーターの時間はもう少し短くてもよかったです。
- ・ 3回目の実習にて指導の先生方がグループ分けに対して足りなかったため2グループを1人の先生に担当してもらうことになった。その際に先生がもう1つのグループばかりを見ていてこちらは自分達で反省点を探しかなかったのでもう少し指導していただきたかった。
- ・ インストラクターの先生が親切すぎて、自分の練習にならないことがあった。手技が一通り終わるまでは見守ってほしかった。
- ・ クラスメイトということでもあまり緊張感を持ってやれなかったため、ほかの実習ではしっかり緊張感を持って臨みたいですね。また、ポストテストを忘れてしまっていたので今後はこのようなことがないように気をつけたいです。
- ・ グループが最終の時針入れがパンパンになって捨てずらかった
- ・ シミュレーションでの実施回数を増やしてほしい(コスト増に対応できる予算をつけてほしい)
- ・ シミュレーターでの説明をもう少し丁寧にしたい
- ・ シミュレーターの時間をもう少し短く、実践編の時間を長くしたらよいと思った。
- ・ チェック表のようなものがあれば良かったです。
- ・ もう少し練習時間があればと思いました。
- ・ 完璧です
- ・ 採血が痛いのをどうにかしてほしいです。
- ・ 指導医の先生によって、若干見解の相違があり、稀に困惑することがあった。
- ・ 出血すごかったため、もう少しコツやガーゼの準備についてのアドバイスなど、つめる部分があったと思います。
- ・ 毎回、ペアが同じだったので常に取り易い友達でした。機会があれば色々な人から採血してみたいです。

## ③実習の感想・要望

- ・ 3度の実習を通して採血の難しさが分かったのとやっておくことの大事さを感じました。
- ・ 4回生のうちにこのような機会を持つことができることは本当に有り難いことだと感じています。
- ・ 4回生のこの時期に採血実習ができたことは非常にためになりました。一生忘れたいと思います。また、実際の手技を体験することで、自分が医師になることを改めて実感し、CBTの勉強のやる気にもつながると思います。ありがとうございました。
- ・ いい経験になりました。
- ・ オスキーで問われるところではないが、実臨床では必ず使う手技を今のうちに経験できよかった、また、動画での事前説明も分かりやすく、何度も見返して学ぶ事が出来る点も良かったです。
- ・ お忙しい中、このようなご機会を設けて頂き有難うございました。先生方のわかりやすい説明、指導のおかげで採血について詳しくなり、かつ手技も身に付きました。これから学んだことをSSCなどを用いて鍛えていけたらと思います。本当にありがとうございました。
- ・ このような実習をもっとしたいと思いました。
- ・ シミュレーターで練習してから、実践できたのですごく身についたと思います。
- ・ デモなどを間近で見ることができてとても分かりやすかったです。
- ・ とてもいい経験になりました。担当の先生は分かりやすく教えてくれるが、やっている最中は基本学生に任せるところが本番を意識していてよかったと思う。研修医になった時に必ず役に立つと思うので、有り難く思います。
- ・ とてもわかりやすい説明でした
- ・ とても貴重な体験ができました。練習を繰り返すことの重要性がわかりました。
- ・ とても実践的で、患者さんがどのような気持ちを抱くのかのわかるとても良い実習でした。
- ・ とても良かったと思います。失敗もしましたが、何がダメなのか知ることができて、次どうすればいいかわかりました。
- ・ はじめは学生同士で採血をするに少し抵抗がありましたが、やってみると実際に採血されている側の気持ちも分かるし、その時に他の人の手技を見て学習できるところがすごくよかったです。これからは必要な手技の一つなので、今回の実習を生かしてこれから先患者さんに接していきたいです。
- ・ プロの自覚を少しだけ持てた気がします。
- ・ ミスが多かったので、研修医になる前に失敗しておいてよかった。患者さんの前ではミスできないので卒業するまでに克服したいです。
- ・ もう一息押し込む事が大切だと学びました。
- ・ ルートに関する実習がもう1度やって見たいと感じた。
- ・ 為になる実習をさせて頂き、ありがとうございました。
- ・ 医師になったときに絶対に必要な技能を学生のうちから学べて良かったです。プロの意識を持てるように日頃から気をつけたいと思いました。
- ・ 医師になってから必ず必要な手技を今練習することができてとてもいい経験になった。研修医になってから初めてすることになって、焦ることが少しなくなったと思った。
- ・ 医師になるということが机上の勉強だけではなく、具体的にイメージできる貴重な機会でした。ありがとうございました。
- ・ 医師になるという実感がわきました。学生のうちから練習できていい勉強になりました。
- ・ 医療行為を学生同士ペアになってやりあうことで、とてもいい学習になりました。実技的なことを学習するのは初めてでしたが、医学生として学ぶべき姿勢や持つべき意識もわかったので今後の実習も積極的に学習していきたいです。

- 一言に採血と言っても種類や方法は多様だということを学んだ。また採血の際に留意しなければならないポイント、コツについて学ぶことができた。
- 何事も準備が大事で、頭の中で何回も予行することでようやく患者さんに安心感を与えるような採血ができるのだと思う。
- 確かに、Student Doctor も持っていない学生同士でこのような侵襲的な処置をすることには相応の危険は伴うだろうし、躊躇する気持ちも多少はあったが、遙かにそれ以上に、自分の手技を上達させたいとの思いが強く、自分にも医学の興味があるのではないかと思った。
- 学生同士だったけど、針を刺すときはかなり緊張した。貴重な経験ができた。
- 患者役をやることで見えてくるものが多くあったので、その経験を将来に活かしたいと思った。
- 危険を伴う、必須手技を学生の間から安全に出来て良かった。
- 貴重な経験でした。
- 忘れないようにしたい。
- 貴重な実習ありがとうございました。
- 緊張したが、とてもいい経験ができました。医者になった時にとても役立つと思います。
- 研修医になったときに出来ている必要がある手技だと思うので、しっかりと動画を見て復習しておきます。
- 研修医になった際にしなければならない採血を4回生のうちに経験出来たことが本当に良かった。この経験を研修医になってからも生かしていきたいと思う。
- 研修医になるまでに実際に手技を練習することができてよかったです。
- 研修医になる前にこういう手技の練習をできる機会があって本当に良かったと思った。
- 研修医になる前に採血の練習ができて、スキルの面でもとても勉強になりましたし、実際に生身の人間に針を刺すという行為を通じて、自分が医師になる一歩手前にいることを再認識し、身が引き締まりました。この気持ちを忘れずに残りの学生生活、そしてそこからの医師生活を過ごしていきたいと思います。このような他大学ではなかなかできない経験をさせていただいた先生方、ありがとうございました。
- 研修医の先生が横についていただけのお陰で、すぐによかった点悪かった点をフィードバックしてもらえて、次やる時には成功しやすかった。採血実習はとても有意義な実習だと感じたので、これからも実施していただきたいと思った。
- 講義動画からわかりやすく、採血を実際にする前もシュミレーターを使って練習することができ本番も緊張することなく落ち着いて採血することができました。
- 今まで使った針の中で1番太いためその分患者が痛みを感じるといったので、そこに対する掛け声をしっかりかけながら手技を行えたことは良かった。研修医の先生に教わった視線を低くして採血する血管を見ながら針から目を離さないことを今後しっかり意識していきたい。
- 採血という初めての経験ができたことはとても良かったです。なかなか上手いこななくて大変でしたが、経験することで、医師になった姿を想像することができました。今後の実習もより気を引き締めて頑張っていこうと思いました。
- 採血という現場に出たらいち早く必要になるが、学生にはハードルの高い手技を今のうちに丁寧に教えてもらうことができ、3年後には臨床医になるのということを改めて自覚した。実際に苦労した研修医の先生方の話やアドバイスを聞くことができたのもよかった。
- 採血という手技や患者さんと向き合うことを学べるとも良い実習でした。
- 採血に気を取られて患者への配慮が足りてなかったため、余裕を持つためには練習あるのみなんだと実感した。
- 採血の基本的な手技を学ぶことができて非常に勉強になった。要望としてはペアを途中で変えることができれば色々な血管をみる練習になるのかなと思いました。
- 採血の練習ができてとてもよかったです。ありがとうございました。
- 採血は研修医になってから苦労する手技だと思いますが、学生のうちから実習することで、コツや注意すべきポイントを知ることができました。また、同級生や研修医の先生方に採血後フィードバックしていただくことで、自分でも気づけなかった良かった点悪かった点を知ることができてとても良かったです。
- まだまだ未熟ですがたくさん練習して、採血が得意と言えるように頑張りたいと思います。忙しい中、丁寧に指導くださった先生方本当にありがとうございました。
- 採血は難しかったけど楽しかった。
- 採血をされる側の気持ちがよくわかり、患者側の気持ちを知れたので医師になる上で貴重な経験になったと思う。
- 採血を受ける患者の立場にも立つことが出来、非常に学びがいのある実習でした。ありがとうございました。
- 採血実習はかなり緊張しましたが良い経験になりました。
- 上手く出来なかったことが残念ですが、気をつけるべきポイントを四年生のうちから学べて良かったです。
- 研修医の先生方も近くで教えていただいていたのでありがとうございました。
- 採血実習は他の大学ではあまりしていないということでしたが、この実習によって、患者さんの気持ち、どれぐらい痛いのか、怖いということと、それを避けるためにはどうすればよいかということを臨床の現場に行く前に知れたのでいい実習になったと思います。ありがとうございました。
- 採血実習本当にありがとうございました。最初は私なんかがいきなり人相手に採血をしても良いのかと不安ではありましたが、実際に3回の実習が終わって学生の間に行うことができよかったです。今はまだ初めの段階なので失敗しても最初だからと許してもらえなくてもいいですが、研修医になって失敗は許されないとあるので、そうなるまでまだまだ練習が必要だと感じました。特に翼状針は浅めの手の血管に指すということもあって、逆に考えすぎて浅すぎる所を指してしまっ、うまく採血することができませんでした。どれぐらい深いかなどの感覚はまだまだ身につけられそうにないですが、今後たくさん練習して身につけていきたいと思っています。今後ともよろしく願い致します。ありがとうございました。
- 刺される側の気持ちをずっと忘れずに、今回学んだことを次回このような機会があるまで忘れずにいたい。ありがとうございました。
- 事前の学習はしてきても、なかなか思うように上手いかなかった。これから医者になって採血の成功率をほぼ完璧にするように、精進していこうと思う。
- 自分の班を担当する先生が親切に教えてくれたので、無事に実習を修了することができて良かった。
- 実際に患者側に立ててどのようにしたら不安になるかもわかり、同級生の様子を観察してコツを掴むことができました。
- 実際に現場に立つ前にこのように練習を積めるのはとてもありがたかった。筆記学習で理解したつもりでも実践で上手く出来ないということはいくらでも有ると思うので、こういった場を設けて頂けることに感謝します。
- 実際に採血をやってみることで、看護師さんたちが簡単にやる採血がいかに難しいかということを実感した。
- まだ学生間でやれたことで、実際の現場に出た時にある程度(やってみよう)という気持ちが湧きやすくなったと思う。

- ・ 実際に採血を体験できて採血する側、される側を両方体験できたのがよかった。研修医になるまでにさらに練習できる機会があれば良いと思った。
- ・ 実際に自分が医師として働く上で採血は避けられないからこそ実習で同級生の採血を行ったり、自分がされる側に立つことで採血時の痛みや、医師がしていたら不安に思う言動を理解することができた。お忙しい中サポートして下さった先生方、採血実習に携わって下さった方々に感謝したい。
- ・ 実際に臨床の現場に出る前に体験することができ、また他の大学では行っているところが少ないと聞いて貴重な体験をすることができてよかったと感じました。
- ・ 実際の臨床で役に立つ手技を事前に練習することで、患者さん相手のシミュレーションの良い機会になった。次に採血をするときは、今回の流れや注意点を思い出して、落ち着いて行いたいと思う。
- ・ 手技を見て盗もうとする学習の姿勢の大切さを感じました。しかし、針を刺すという痛みや万が一事故を伴う場面において、緊張や不安が強くなかなか実習をスムーズに進められなかった気もします。3回のうち1回、側で見ていてくれた先生が必要に応じて助言をしてくれたのですが、別の回で全く手技中に声をかけをしなかった先生よりも手技中のポイントなどが印象深く記憶できています。今後自分が後輩を指導する立場になることもあると思うので、上手い加減にできたらいいなと思います。
- ・ 初めての採血が本番ではなく実習で少しでも器具や手順など慣れておくことが出来、学ぶことが多く、大変良い経験でした。
- ・ 将来医師になった際に必要な事を今のうちにできてとてもためになった。
- ・ 上記の通り。大変良かった。
- ・ 侵襲性は高かったものの3種類の針を用いて練習することができたのは非常に良い経験だったと思います。これが数年後の自分を助けることになるのではないかと感じた実習でした。
- ・ 生きてる人間に針を刺す恐怖を感じることができた。
- ・ 先生方や先輩医師の皆さんが、丁寧に指導して下さいだったので、細かいポイント等も学び取ることができ、非常に役立ちました。
- ・ 全ての実習でミスなく終わることができ、自信がついた
- ・ 他人に針を刺すことにとても緊張しました。失敗もしたけれどとても良い経験になりました。多くの練習を重ねてうまくなりたいです。他大学では出来なかったかもしれない、本学ならではの練習に参加できて嬉しかった。研修医になる前にやっておくことにとても意味があったと思う。
- ・ 実際の患者では、今回のパートナーのようにやりやすくない可能性があるのも、しっかり練習したいと思った。
- ・ 大学に入って初めて侵襲的な手技をしたので緊張した。予約を取ればいつでも練習できるとのことなので、今後も積極的に活用していきたい。
- ・ 大変いい経験になりました！ありがとうございました。
- ・ 大変貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- ・ 注射や点滴を行う際に頭でわかっているけどできないことは多々あり、どれだけ実践の練習が大事か分かった。また、刺される側の人間になることで自身のなさそうな人にされる際の恐怖心もよく知れた。
- ・ 丁寧な指導でとても有意義でした。
- ・ 丁寧な説明で理解しやすかったです。
- ・ 難しかったです。
- ・ 比較的歳の近い先生にレクチャーしてもらいながら実習できて、すごくやりやすかった。
- ・ 非常にためになりました。ありがとうございました。
- ・ 非常にわかりやすく、タメになる実習でした。
- ・ 普通ならさせてもらえない貴重な経験を学生時代にさせて頂けたことを有り難く思います。医学生としての実感が強まった実習でした。次に採血を行うのはかなり先になるとは思いますが、この実習で失敗した経験を踏まえて、同じ失敗はしない医師になりたいです。
- ・ 本番できるように頑張ります。
- ・ 面白かった。
- ・ 有意義な時間でした
- ・ 様々な針を用いて現場に出たときと同じ感覚で実習を行えたことが大変有意義であったように思います。常に次回は自分が1人でやるという意識を持つことや、患者側の(採血される側の)気持ちを実感しつつの実習は大変貴重であると考えます。この実習で学んだこと感じたことを今後忘れることなく、医師として働いていきたいと思っています。
- ・ 練習を重ねて手技の能力を高めていきたい